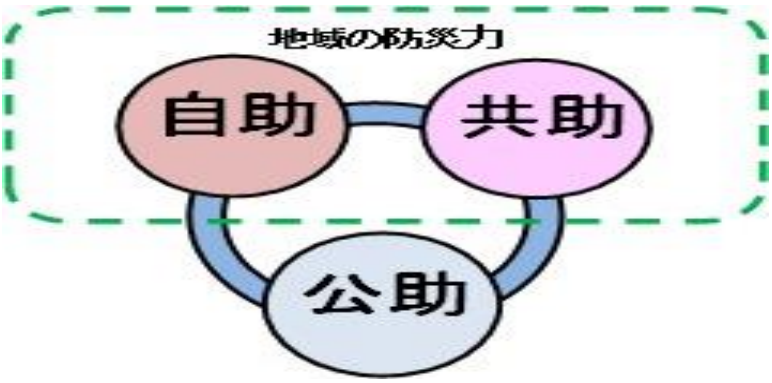
川中島町住民自治協議会

災害対策本部　運営マニュアル

（令和２年７月制定）



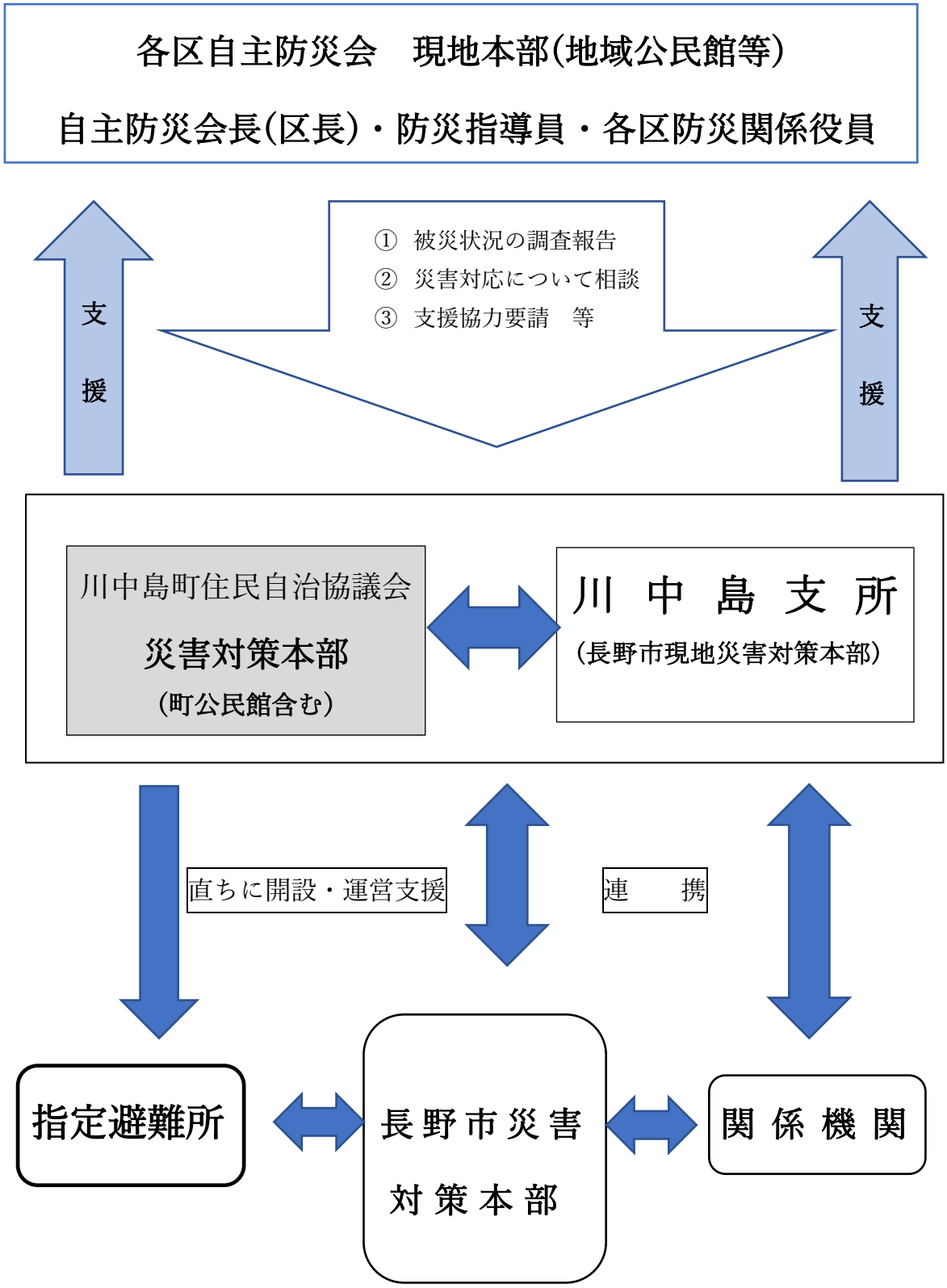
目　　次

①	川中島町住民自治協議会　災害対策本部	１Ｐ
②	災害対策本部の設置	２Ｐ
③	災害対策本部の組織	３Ｐ
④	本部の運営	５Ｐ
⑤	本部の準備品リスト	７Ｐ
⑥	川中島支所との連携	８Ｐ
⑦	緊急時の通報先・情報収集先	９Ｐ
⑧	災害状況と初動対応　避難場所・避難所	10Ｐ
⑨	防災倉庫の主な備蓄資材	11Ｐ
⑩	令和２年度自主防災組織連絡協議会連絡網	12Ｐ

川中 島 町 住 民 自 治 協 議 会

川中島地区自主防災会連絡協議会

川中島町住民自治協議会 災害対策本部



災害対策本部運営マニュアルの目的

川中島町に災害が発生、または発生の恐れのある場合に、災害応急活動を支援するため「川中島町住民自治協議会災害対策本部(以下「町災害対策本部」という。)」を設置し、川中島支所のほか、関係機関との連携及び調整を行うとともに、各区自主防災会への情報提供を行い、その活動を支援する。

災害対策本部の円滑な設置及び運営のため、本運営マニュアルを策定する。

1　災害対策本部の設置

(1)　設置基準

ア　長野市に震度５弱以上の地震が発生したとき(自動参集)

イ　川中島町及び更北、篠ノ井地区に甚大な被害が発生した場合

ウ　川中島町に水害が発生し、本部長(川中島町住民自治協議会長)が必要と判断したとき

エ　市又は関係機関からの情報により、被害が発生すると予想されるとき

オ　各区の自主防災会からの応援要請があったとき

カ　本部長が必要と判断したとき

(2) 参集

ア　上記(1)の状況と判断される場合は、招集連絡を待たずに、第一次配備体制による町災害対策本部を設置する。

イ　町災害対策本部拡大が必要な場合は、本部長により第二次配備、第三次配備の要請を行う。配備基準は、(6)のとおりとする。

(3) 防災部会

防災部会員は、第二次配備になった場合、自身と家族の安全を確認後、居住区長に連絡し、直ちに町災害対策本部に参集、運営支援にあたる。

(4) 設置場所

町災害対策本部は、長野市川中島支所内に設置する。

(5) 設置通知

町災害対策本部を設置した場合、本部長は速やかに各区自主防災会、防災関係機関へ通知するとともに、情報の共有化を図るものとする。

＜通知先＞

川中島町住民自治協議会会則「別表３構成団体」、下堰土地改良区、篠ノ井消防署更北分署及び長野市消防団川中島第１～３分団、長野保健医

療大学、長野市商工会川中島支部、長野市地域包括支援ｾﾝﾀｰ星のさと

(6) 本部配備基準表

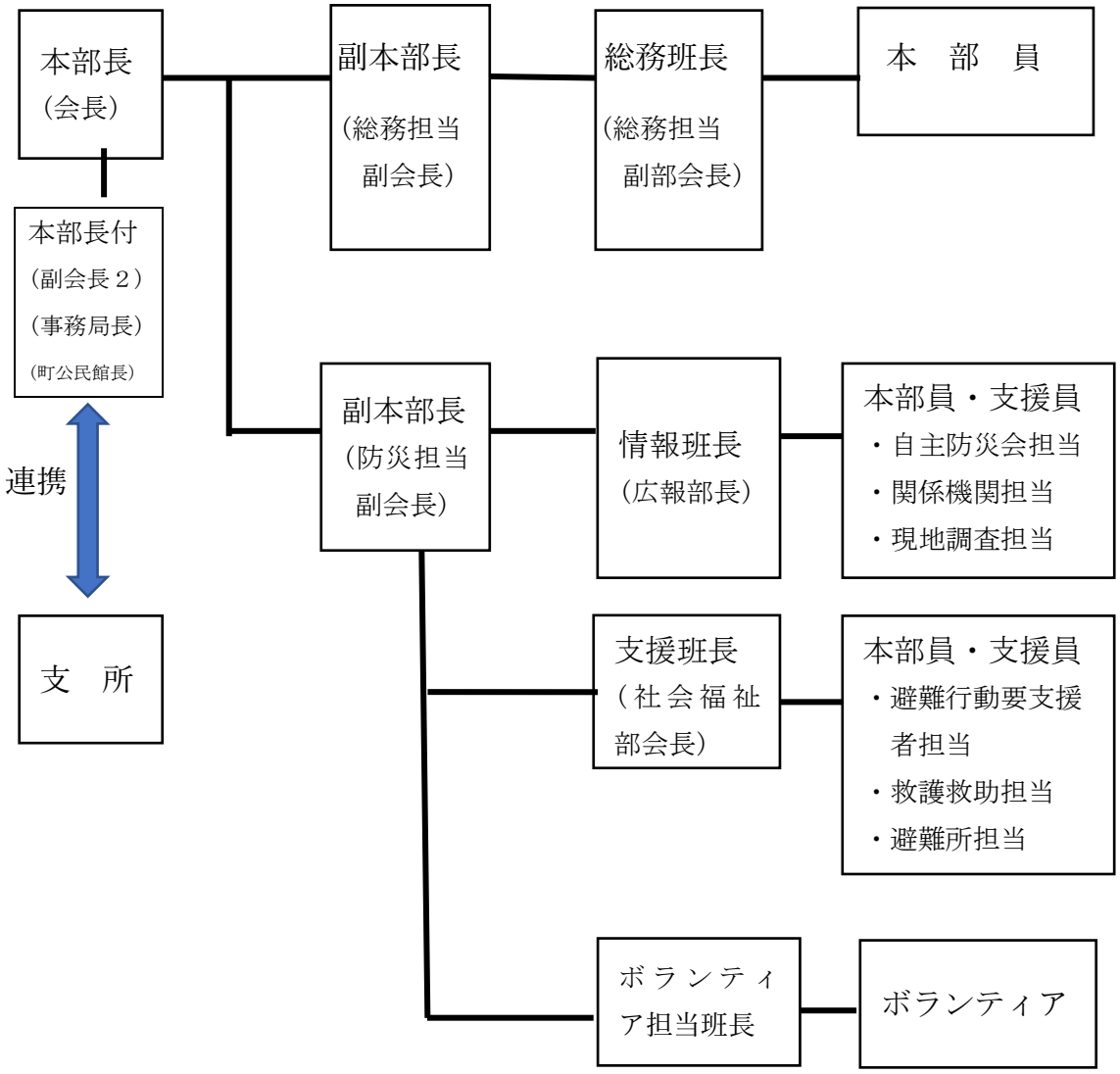
配　備	災害対策本部役　　職	役　　職　　名	備　　考
第一次配　備	本部長	会長	災害発生後自動参集
	副本部長	副会長(総務部会長)	
	副本部長	副会長(防災部会長)	
	本部長付	副会長(2)、事務局長 町公民館長	
第二次配　備	本部員	区長	本部長が必要と判断した場合
		防災部会員、防災指導員	
第三次配　備	支援員	赤十字奉仕団	地区内に避難所開設された場合
	支援員	民生児童委員	
	支援員	防犯協会	
	支援員	交通安全協会分会	

※川中島町住民自治協議会職員は、会長の指示で参集する。

2 災害対策本部組織

○ 本部設置時は、人員不足が予想されるので、協力して業務を進める。
○ 本部長、副本部長、本部員等が集まれない場合、代行者を指定し対応する。
○ 本部長は、災害状況に応じて、人数等を調整(招集・解散等)する。

(1) 組織図



※本部員は、区長、防災部会員及び防災指導員を示す。区長は、各担当の責任者を兼務する。

※支援員は、各種団体（赤十字奉仕団、民生児童委員、防犯協会、交通安全協会等）からの出向者を示す

※ボランティアは、災害状況に応じて協力員を募集し、必要な業務の支援に従事する。

(2) 業務分担

<table>
<tr><td>総
務
班</td><td colspan="2">・川中島支所との連携
・本部役割分担（人事配置）
・本部会議の開催
・本部活動記録
・その他本部運営に関すること
・本部人員の把握
・本部運営物品の確保
・情報の集計
・会計</td></tr>
<tr><td rowspan="3">情
報
班</td><td>A　自主防災会担当</td><td>・本部設置報告
・各区の状況把握
・各区現地本部との連絡調整
・記録集計</td></tr>
<tr><td>B　関係機関担当</td><td>・市及び関係機関への本部設置報告及び連絡調整
・その他関係情報の収集
・記録集計</td></tr>
<tr><td>C　現地調査担当</td><td>・現地調査
・伝令</td></tr>
<tr><td rowspan="3">支
援
班</td><td>A　避難行動要支援者担当</td><td>・避難行動要支援者の確認</td></tr>
<tr><td>B　救護・救助担当</td><td>・救護、救助活動に関する支援</td></tr>
<tr><td>C　避難所担当</td><td>・避難所設置の確認
・避難所運営支援</td></tr>
<tr><td>ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ
班</td><td>ボランティア担当</td><td>・ボランティアの需要の把握
・派遣の調整</td></tr>
</table>

3 本部の運営

(1) 招集　自身と家族の安全確認のうえ、参集する。

○ 第一次配備（自動参集）

会長、副会長、防災部会長及び事務局長は、設置基準により自主的に参集する。参集に際しては、支所が警戒準備又は第一配備体制であると想定されるため、支所に確認を行う。

○ 増員が必要な場合は本部長が判断し、第二次配備又は第三次配備要員を招集する。

(2) 設置　川中島支所「ボランティア室」

○ 開場　　支所職員、または災害対応支援職員

○ 必要物品の確認・準備

・住宅地図　・避難行動要支援者名簿(住民自治協議会事務局長)

・筆記用具類等

○ 設置連絡

川中島町住民自治協議会会則別表３構成団体、下堰土地改良区、篠ノ井消防署更北分署及び長野市消防団川中島第１～３分団、長野保健医療大学、長野市商工会川中島支部、長野市地域包括支援ｾﾝﾀｰ星のさと

○ 被害状況報告

各区には、被害状況報告書(様式１)により報告を依頼する。

(3) 活動　川中島支所と連携して活動する。

被害状況の報告は、可能な限り文書で受ける。

○ 本部人員の把握と組織化

参集した人員で役割を分担し、初動体制を確立する。

○ 地区の被害状況の把握

各区から被害状況の報告(被害状況報告書(様式１))

○ 長野市災害対策本部へ被害状況の報告(原則、支所が実施する。)

○ 災害状況に応じ、消防署等の関係機関へ通知

○ 情報収集

・行政・消防機関の動向や体制についての情報収集(応急救護所、避難所設置、火災等の発生状況等)

・各区への情報提供

○ 本部会議の開催

本部長の招集で随時開催し、情報を共有化

○ 自主防災会への応援調整

被災区への応援活動の調整

○ 関係機関との連携

○ 避難所運営体制の調整(避難所運営マニュアルによる。)

長野市が避難所開設した場合、支援体制を調整

○ 本部職員の食事の提供、準備等

○ 本部機能の検討(拡大、縮小)

(4) 解散

○　本部長の判断により解散

○　解散連絡　　設置連絡と同様の関係機関に連絡を実施
○　活動記録の作成と反省会の実施(マニュアルの見直し等)

4 本部準備品リスト

(1) 町公民館保管備蓄品

・毛布(フリース)　　45 箱(10 枚入り)

(2) 本部準備品

品　　名	規　　格	数　　量	摘　　要
デジタル簡易無線機			令和 3 年度補助申請予定
無線用アンテナ			
発電機			
投光器			
メガホン			
懐中電灯			
保存食・水			
本部旗			
本部スタッフ用ベスト			
ヘルメット			

(3) 本部準備品

品　名	数量	調達先	品 名	数量	調達先
電話機・Fax	1	住自協事務室	文房具一式	多数	住自協事務室
パソコン	2	住自協事務室	模造紙	多数	住自協事務室
コピー機	1	支所事務室	マジック	多数	住自協事務室
ホワイトボード	1	ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ室	カメラ	1	住自協事務室

(4) 長野市防災備蓄倉庫(主な備蓄資機材は、11 ページ参照)

・川中島中学校
・氷鉋公園

5 川中島支所との連携

(1) 川中島支所の体制　　緊急時の電話番号 026－285－2100 ・ 2102

警戒準備（支所長等）
・震度４の地震
・大雨警報（浸水害）
・洪水警報

災害対応支援職員
（支所以外の川中島町在住市職員）
支所長の要請により参集

第一配備（支所長等）
・地震による局地的災害発生
・土砂災害警戒情報
・大雨又は暴風特別警報

川中島支所事務分掌
（長野市災害対策本部川中島支所班）
・災害情報の収集及び伝達
・被害状況の調査及び報告
・関係機関との連絡調整
・避難行動要支援者の安否確認
・災害応急対策と災害復旧
・災害相談窓口

第二配備（支所係長以上職員）
・氾濫警戒情報
・市内数か所に重大な災害発生
・震度５弱の地震

第三配備（支所全職員）
・氾濫危険情報
・市内全域に重大な災害発生
・震度５強以上の地震発生

(2) 川中島支所と川中島町住民自治協議会災害対策本部との連携

・川中島町内の災害状況の収集及び伝達は、協力して行う。
・電話、ＦＡＸ等は、支所の機器を有効活用する。

緊急時の通報先・情報収集先

内　　容		連絡先及びアドレス
火事・救急の通報		119
事件・事故の通報		110
災害に関する 異常現象の通報	長野中央警察署	026-244-0110（代）
	長野南警察署	026-292-0110（代）
	長野市消防局	026-227-8000（代）
	篠井消防署	026-292-0119
	篠井消防署更北分署	026-284-8119
新型コロナウィルス等の 感染症対応	長野市保健所	026-226-9964
安否の確認	NTT 「災害用伝言ﾀﾞｲﾔﾙ」	171（大規模災害のみ）
	携帯電話各社 「災害用伝言板」	（大規模災害時のみ）
気象情報の確認	気象庁	気象庁 https://www.jma.go.jp/jma/index.html
	長野地方気象台	長野地方気象台　177 https://www.jma-net.go.jp/nagano/ 026-232-2037（気象情報）ﾃﾚﾎﾝｻｰﾋﾞｽ
	日本気象協会	日本気象協会　https://tenki.jp/
雨量・水位・土砂災害 確認	長野市	雨量情報 https://www.city.nagano.nagano.jp/
		026-223-4003（雨量自動応答）
		026-223-4002（水位自動応答）
	長野県	長野県河川砂防情報ｽﾃｰｼｮﾝ https://www.sabo-nagano.jp/res/portal.html
	国土交通省	国土交通省【川の防災情報】 携帯電話ホームページ http://i.river.go.jp/cgi-ippan/title.sh
河川の映像	千曲川河川事務所	千曲川・犀川ライブ映像
火事の確認	長野市消防局	026-228-7000（自動応答）

災害状況と初動対応

1　災害が発生しそうなとき

〇地滑り

地面にひび割れができた、井戸や湧き水が濁った、斜面から水が噴出した。

〇がけ崩れ

がけからしみ出している水が濁った、上から小石が落ちてきた、岩石が割れる音や木の根がちぎれる音がした、斜面にひび割れができた。

〇土石流

川の水に大木の流木が混じってきた、大雨にも関わらず川の水位が下がってきた、山鳴りや岩石のぶつかり合う音がした。

2　地震が起きたら

〇屋内にいるとき

丈夫な机などの下に逃げて脚をもつ、コンロや湯沸かし器などの火の始末、ドアや戸を開けて出口の確保、慌てて外に逃げない、避難にｴﾚﾍﾞｰﾀｰを使用しない。

〇屋外にいるとき

かばんなどで頭を守る、建物から離れる、ブロック塀・自動販売機・川のそばを避ける。

地震災害や風水害などの被害を最小限にとどめ、自らの生命・財産を守るためには、市民の皆さん一人ひとりが災害に対して的確に対応することが大切

3　被災した場合の行動及び参集

・家族の安否確認

・本人、家族の負傷、自宅被災の場合は、その対応を優先

・区長が、災害対策本部へ出向できない場合は、副区長等が参集

・参集時は、周囲の被害状況を確認しながら参集報告

避難場所・避難所

名　　称	指定緊急避難場所（災害の種類ごとの指定）				指定避難所
	洪水等	土砂災害	地震	大規模な火事	
川中島中学校	○２階以上	○	○	×	○
川中島町公民館	○２階以上	○	○	×	○
昭和小学校	○２階以上	○	○	×	○
ﾄﾞﾘｰﾑﾓｰﾀｰｽｸｰﾙ晃和	×	○	○	×	-
御厨公園	×	○	○	×	-
川中島体育館	×	○	○	×	○
川中島小学校	○２階以上	○	○	×	○
氷鮑公園	×	○	○	×	-
本柳中央公園	×	○	○	×	-
三本柳小学校	○２階以上	○	○	×	○

防災倉庫(川中島中学校・氷鉋公園) 主な備蓄資材

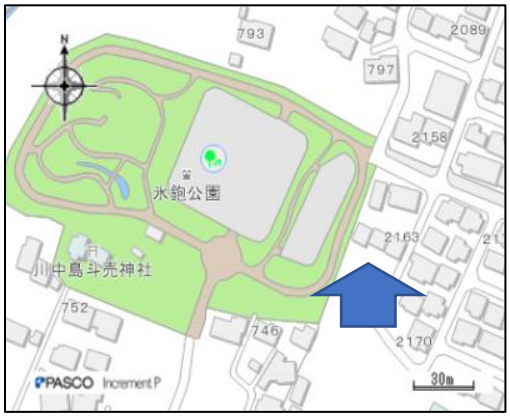
- 備蓄食糧 － 備蓄倉庫により 4,200 食から 6,000 食
- 緊急用浄水器 － 各 1 台
- 紙コップ － 各 4,000 個
- 炊き出しセット － 各 1 台
- 投光器 － 各 2 台
- ガソリン携行缶(20 リットル・発電機用)－ 各 1 缶
- 油圧ジャッキ － 各 2 台
- スコップ － 各 20 本
- 土のう用空袋 － 各 400 枚
- ・飲料水袋 － 各 400 袋
- ・スプーン － 各 4,000 個
- ・発電機 － 各 1 台
- ・電源用コードリール － 各 2 台
- ・救助用バール － 各 10 台
- ・ブルーシート － 各 20 枚
- ・飲料水34箱(500ml×24本)

長野市ホームページより

※鍵は、マスターキー使用のため、長野市内全防災倉庫共通

川中島中学校防災倉庫　鍵所有者	氷鉋公園防災倉庫　鍵所有者
・川中島支所　・川中島中学校　・北原区長　・今里区長　・今井区長　・御厨区長　・消防団川中島第一分団長	・上氷鉋区長　・中氷鉋区長

川中島中学校防災倉庫



氷鉋公園防災倉庫

川中島支所備蓄資材

・土のう 300袋　・空袋 500枚　・ブルーシート 50枚

令和〇年度　川中島地区自主防災会連絡協議会　連絡網

長野南警察署
026-292-0110

篠ノ井消防署　　更北分署
026-284-8119

中部電力(株)篠ノ井営業所
026-299-5303

川中島水道管理事務所
026-284-1700

連携

川中島支所

026-285-2100
（時間外）026-285-2102

支所長
支所長補佐

土木専門員

連携

川中島町住民自治協議会
026-405-5871

事務局長
町公民館長

火災情報　026-228-7000

同報無線の再放送
0120-479-231

川中島町住民自治協議会　災害対策本部

区名	自主防災会・区長	連絡先	防災指導員	連絡先
南原				
北原				
今井				
今井原				
御厨				
国道昭和				
神田				
今里				
上氷鉋				
本町				
四ツ屋				
若葉町				
三本柳西				